

佐久視聴覚ライブラリーだより 2024年度 夏号

教材活用部おすすめの『防災』特集作品

気象災害から命を守る
「想定外」は、いま起きるかもしれない

ナビゲーター 森田 正光

防災 3 0
対象：一般向け

近年、想定を超える規模の気象災害が多発しています。各地で大きな被害が発生しており、防災啓発の重要性がより高まっています。気象災害にはいくつかの種類がありますが、本作品では局地的豪雨（いわゆるゲリラ豪雨）とそれに伴う災害を中心に上げ、気象に関する正しい知識と、命を守るすべを伝えます。お天気キャスターの森田正光さんがナビゲーターとして登場し、気象に関わる重要な部分を中心に分かりやすく解説してくれます。

巨大台風が上陸
早めに避難準備をしよう

文部科学省選定 小学生・中学生向け / 約19分

防災 5 6
対象：小学生・中学生向け

台風に備えるための基礎知識として、台風発生メカニズムや台風情報の読み取り方などを解説します。また、台風によって起こる暴風、高潮、大雨による洪水と土砂災害について、実際の映像やイラスト・CGなどで紹介します。台風から命を守るポイントを台風の上陸から予測される2～3日前の備えから、接近・最接近してくるまでを順を追って示していきます。私たちが命を守るための心構えを伝えてくれます。

防災アニメーション

じしんがきたらどうする？

むしむし村の防災訓練

防災 1 3
対象：幼児～低学年向け

「むしむし村」の昆虫キャラクターたちが、教室や校庭で防災訓練を体験しながら、地震が起きた時の行動を身につけていきます。海辺の遊園地では津波が来た時の避難についても学びます。地震時にとるべき行動を分かりやすく学習できる、幼児から低学年向けの防災アニメーションです。

スッコケ三人組のぼうさい教室

地しんから身を守るうの巻

防災 3 7
対象：幼児～小学生向け

大地震は、いつ、どこで起こるか分かりません。子どもたちを「不安にさせる」のではなく「行動することの大切さ」を教えることが重要ではないでしょうか。学校図書館で人気の「ズッコケ三人組」のキャラクターと共に「地震が起きた時の命を守る行動」「被害を未然に防ぐための工夫」など基本的な防災知識と防災行動を解説してくれます。

《教材活用部からのコメント》

9月1日は「防災の日」でした。そこで、防災をテーマに教材をご紹介させていただきました。災害はいつ・どこで起こるか分かりません。そして、誰にでも起こりうるものです。何かがあってから、「どうしよう…」と考えるのではなく、日々の暮らしの中で“もし”を考えておくことが重要です。そのために、これらの教材を活用していただき、身近な方々と共に正しい知識を身につけるとともに、“もし”に備えて授業で活用いただけたらと思います。



佐久視聴覚ライブラリーでは教材の「配送・回収を無料」で行っております。電話・FAX・ホームページから申込みをしていただけます。気になる教材があればお気軽にご連絡ください。

お問い合わせは

佐久広域連合 佐久視聴覚ライブラリー 〈佐久市取出町 183〉

TEL・FAX兼用 0267-62-7179

<http://www.areasaku.or.jp>

